

# 11月定例会の 審議結果

11月定例会で審議した市長提出議案58件と議員提出議案14件の審議結果は、次のとおりです。  
(○=賛成、×=反対)

自民党=自由民主党京都市議員団 (22人) 共産党=日本共産党京都市議員団 (20人)  
民主・都=民主・都みらい京都市議員団 (14人) 公明党=公明党京都市議員団 (12人)

件名	審議結果	会派名			
		自民党	共産党	民主・都	公明党
21年度補正予算案	可決	○	○	○	○
条例制定案	情報公開・個人情報保護審議会条例、情報公開・個人情報保護審査会条例	○	○	○	○
	修正案	×	○	×	×
	補助金等の交付等に関する条例	○	×	○	○
条例改正案	情報公開条例及び個人情報保護条例、自転車等駐車場条例、市立高等学校条例、市会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の支給に関する条例	○	○	○	○
	職員給与条例等、職員の給与の額の特例に関する条例、教職員の給与等に関する条例等、教職員の給与の額の特例に関する条例、学校管理用務員の給与の特例に関する条例等	○	×	○	○
その他の議案	市立小中学校耐震化事業実施契約の締結、工事請負契約の締結(山科市営住宅改修、北河原市営住宅増築、一般国道162号道路改良(トンネル新設)、南区東九条地域小学校(仮称)及び南区東九条地域中学校(仮称)新築)、御射山公園自転車等駐車場(仮称)新設工事(躯体工事等)請負契約の変更、指定管理者の指定(32児童館(上賀茂、西賀茂、紫竹、室町、吉田、白川、養正、松ヶ崎、市原野、じゅらく、円町、山階、大塚、小野、百々、山王、山ノ本、久世、嵯峨野、山ノ内、梅津、嵯峨、嵯峨広沢、程原、嵐山東、大枝、境谷、住吉、春日野、藤森竹田、神川、羽束師))、市道路線の認定、市道路線の廃止、損害賠償の額の決定、当せん金付証券の発売金額、訴えの提起	○	○	○	○
	人権擁護委員の推薦	○	○	○	○
	改正貸金業法の早期完全施行を求める意見書、地方交付税等の総額の大幅な増額を求める意見書、食品表示制度の抜本改正を求める意見書、子どもたちの生命を守るため、ヒブワクチン及び肺炎球菌ワクチンの定期接種化を求める意見書、緊急経済・雇用対策の早期実施を求める意見書、保育制度に関する意見書、「子ども手当」創設に関する意見書	○	○	○	○
議員提出案	国として直接地方の声を聴く仕組みを保障することを求める意見書、高速道路原則無料化の撤回を求める意見書、鳩山総理の政治資金偽装献金疑惑の徹底解明を求める意見書	○	○	×	○
	地方議会議員年金制度に関する意見書	○	×	○	○
	失業給付の全国延長給付の発動を求める意見書	○	○	×	×
	22年度予算の年内編成を求める意見書、第1次補正予算の凍結解除を求める意見書	○	×	×	○

※議長を除く出席議員の可否が同数であったため、議長裁決により可決しました。

## 付帯決議(要旨)

### 【補助金等の交付等に関する条例の制定】

条例を適用しない22年4月1日より前の補助金等の対象となる事業についても公正性及び透明性が確保されるように努めること。  
また、22年度予算編成作業においては、この条例の趣旨を踏まえること。  
(自=○、共=×、民=○、公=○)

### 【指定管理者の指定(32件)】

指定管理者制度の目的は、民間の能力を活用して市民サービスの向上と経費の節減を図ることであるが、児童館32館の指定管理者は、いずれも継続の団体であり、本市外郭団体等が大半を占めている。  
よって、新規参入を促進する立場から、公募における指定管理者の基準を明確にし、制度の目的に沿った方策を講ずること。  
また、選定委員は、公平性、透明性を確保するため、引き続き民間委員を積極的に増員するなどの措置を講ずること。  
(自=○、共=×、民=○、公=○)

○=付帯決議に賛成  
×=付帯決議に反対

## 意見書(要旨) 2・3面からの続き

### 【国として直接地方の声を聴く仕組みを保障することを求める意見書】

陳情の窓口を民主党本部幹事長室に一元化することは、事実上、行政への窓口を閉ざすこととなり、国民の権利を侵害することにもつながりかねない。  
よって、行政府として、直接地方の声に耳を傾ける適正かつ開かれた仕組みを保障すること。  
【高速道路原則無料化の撤回を求める意見書】  
無料化は、市内に流入する車を増加させ、歩くまち・京都、環境共生型都市・京都の実現に悪影響を与えることが懸念される。また、地域経済の活性化につながらず、温室効果ガス排出削減方針とも矛盾し、旧道路公団の債務返済に係る国民負担が増大する。  
よって、原則無料化の方針を撤回すること。

### 【鳩山総理の政治資金偽装献金疑惑の徹底解明を求める意見書】

政治不信を招いている鳩山総理の偽装献金疑惑の全容を解明し、国民に対し説明責任を果たすこと。

### 【地方議会議員年金制度に関する意見書】

国策で推進された平成の大合併による議員数減少と受給者数増加等により悪化した市町村議会議員の年金財政は、二度にわたる掛金の引上げと給付の引下げが行われたが、23年度には積立金が枯渇する。21年11月に国の検討会で、またしても掛金の引

上げ等を行う見直し案が示されたが、負担は既に限界にあり、受給者の生活も考慮されておらず、受け入れられない。

よって、合併に協力した市町村議会議員の思いを厳粛に受け止め、特段の措置を講ずること。

### 【失業給付の全国延長給付の発動を求める意見書】

21年の6月から12月までに失業給付が切れる人は、非自発的離職者で最大39万人、自発的離職者で最大54万人に上るため、全国延長給付の発動に必要な措置を採ること。

### 【22年度予算の年内編成を求める意見書】

地方交付税なども含め政府の22年度予算編成の基本的な考えが明確ではない。地方自治体が速やかに来年度の予算編成に着手できるよう、22年度予算を年内に着実に編成すること。

### 【第1次補正予算の凍結解除を求める意見書】

景気は依然として厳しい状況にあり、年末・年度末にかけて正念場を迎える地方経済にとっては、家計支援による個人消費の拡大と共に、中小企業支援や雇用対策を切れ目なく実行することが極めて重要である。

よって、今すぐ経済対策を実施できるよう「地域のくらしを守る」との視点に立ち、21年度第1次補正予算の凍結を速やかに解除すること。

(平成21年12月10日現在)

会派名	議員数	電話番号
自由民主党 京都市議員団	22人	222-3718
日本共産党 京都市議員団	20人	222-3728
民主・都みらい 京都市議員団	14人	222-3724
公明党 京都市議員団	12人	222-3732

紙面に関するご連絡・お問い合わせは  
市会事務局政務調査課  
☎222-3697

## 2月定例会の会議日程(予定)

2月定例会は2月17日(水)から3月19日(金)までの予定です。

また、各会派の代表質疑は2月23日(火)と24日(水)の両日、本会議場で行われる予定です。

2月17日	10:00	本会議	議案の提案説明
2月23日	10:00	本会議	代表質疑
2月24日	10:00	本会議	代表質疑
3月19日	10:00	本会議	議案の議決

○市会ホームページでも、会議日程を確認できます。

## 市会紹介DVDの作製



京都市会開設120周年を記念し、市会を身近に感じていただけるよう、京都市会の歴史や役割・仕組み等を分かりやすく紹介したDVDを作製しました。学校や図書館に配布するほか、市会ホームページでも放映しますので是非ご覧ください。